

「工数増加—ミス誘発」の悪循環を一掃し、 日々のネットワーク運用を楽にする運用管理ソフトウェア

AX-Network-Manager (Software)

AX-Network-Manager (AX-NM)はネットワーク機器から各種情報を収集し、ネットワーク構成に関わる最新の状況をデータベースで一元管理することを中核に据えたソフトウェアです。ネットワーク接続状況の自動検出 & マップ表示、異常の可視化による障害切り分け支援、単純な変更作業の一括実行、作業手順ガイダンスや作業前の状態への切り戻しなど、日々の運用作業を効率化する機能を実装し、アラクサ以外のネットワーク機器も管理できます。

一元管理

ネットワーク機器から情報を自動取得し、状態・設定を一元管理

- 登録機器の構成や変更を自動的に把握し、システムの正確な最新状況を即座に把握
- システムの稼働状況を容易に把握でき、障害発生時の切り分けにも役立つことが可能
- 物理/論理構成などをとりまとめたドキュメントである「ネットワーク完成図書」をワンタッチで出力

作業の効率化

直感的で分かりやすいGUIにより、運用作業者の要求スキルや負荷を軽減

- 一元管理した情報を、トポロジーマップや装置フロントパネルなどの GUI を使って分かりやすく表示
- ポートの開閉やVLAN設定などの単純な操作は、GUIから簡単に実行
- 夜間のソフトウェアバージョンアップや定期的なコンフィグ収集などの作業を、スケジュール実行可能
- 装置のネットワーク接続時に、設定とファームウェアを自動投入するゼロタッチプロビジョニング機能は、作業の進捗状況表示によって、センターからの指示に従うだけで誰でも確実にスイッチを交換できる

直感的にネットワークを確認・変更できるGUI

さまざまな情報を確認可能

- モデル名
- シリアル番号
- 装置名
- OSバージョン
- IPアドレス
- 装置設定(履歴保存)
- MACアドレス
- ポートステータス

クリックで詳細情報を表示

装置や通信経路の状態を表示

AX3640S (IP:198.51.100.1)

Alaxala AX3640S-24T2XW

装置情報

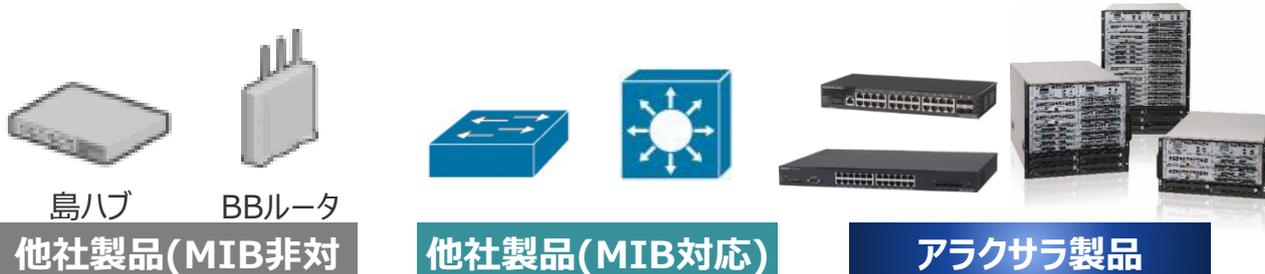
システム情報	ALAXALA AX3640S AX-3640-24T2XW-ZX [AX3640S-24T2XW] Switching software Ver. 11.14.F [OS-L3A(encryption upgrade)]
ホスト名	AX3640S
装置MACアドレス	0012.e232.872c[ALAXALA Networks Corporation]
コメント	
装置状態	◎ 正常
情報収集日時	2019/02/05 11:18:06 JST

- 他社製品(MIB対応)は参照系の機能をサポート (設定系の機能はアラクサラ製品のみ)
- 他社製品(MIB非対応)の島ハブなど1回線に複数端末が接続されている場合、島ハブが存在すると推定しトポロジマップ上にアイコン表示

少

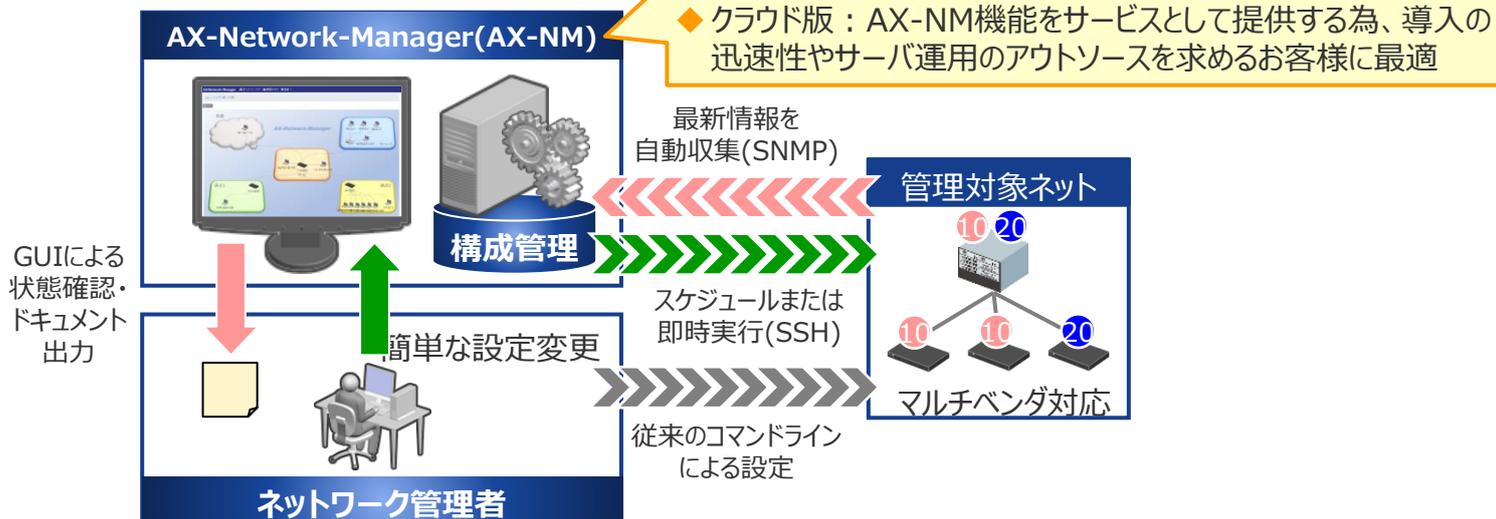
サポート機能

多



※ 他社装置の場合、確認できる情報や操作に制限があります

ネットワーク構成概要



AX-Network-Manager 製品仕様

提供形態	オンプレミス版	クラウド版
OS	CentOS 7、Ubuntu 20.04/22.04 LTS、Red Hat Enterprise Linux 7/8、MIRACLE Linux8	ご契約頂いたライセンスに応じたクラウド環境を提供
CPU	最新のマルチコアプロセッサ (8コア以上を推奨)	
必須メモリ	8GB以上	
ディスク容量	300GB以上	
サポート機器	AX8600S/AX8300S/AX6700S*1/AX6600S*1/AX6300S*1/AX4600S/AX3800S/AX3600S/ AX2600S/AX2500S/AX2300S/AX2200S/AX2100S/AX1200S*1/AXprimoM210/AX260A、AX8600R*1/AX620R、AXprimoW、他社L3/L2スイッチ*1 AX-Traffic-Optimizer、AX-Sensor、AXprimoW	
管理最大機器数	1,500台	

*1: 標準MIBに対応している機器が対象、エッセンシャル機能のみサポート(確認できる情報や操作に制限があります)

- AX-Network-Managerはサブスクリプション方式のソフトウェア製品です
- 本製品の継続利用やサポートサービスをご希望の場合は、1年ごとに契約の更新が必要です。
- 各ライセンスの説明
 - オンプレミス版では、エッセンシャル機能/スタンダード機能で必要となる管理対象機器台数分のライセンスをご購入ください。
 - クラウド版では、まずエッセンシャル機能 基本ライセンス/スタンダード機能 基本ライセンスをご購入頂いたうえで、必要となる管理対象機器台数分のライセンスを追加ご購入ください。

【機能説明】

- エッセンシャル機能: トポロジ管理/コンフィグ管理/ソフトウェア管理/ドキュメント出力など、参照系の機能およびゼロタッチプロビジョニングをサポート
- スタンダード機能: エッセンシャル機能に加え、ポート設定/VLAN設定/VXLAN設定/アクセスリスト設定/フィルタ有効化・無効化設定など、設定系の機能をサポート

⚠️ ご注意 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱説明書」、「使用上のご注意」などをよくお読み下さい。